

魅力的な職場づくりについて講演する広岡氏＝12日、倉吉市上井町1丁目のホテルセントパレス倉吉



福祉業界の人材 確保、対策学ぶ

倉吉で働き方セミナー

鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会は12日、倉吉市内のホテルで、離職率が高いと言われている健康分野における働き方改革事例普及セミナーを開いた。10年前に離職率40%だった福祉施設の施設長が、現在は入職待機者が

続出するまでになった人材確保の取り組みを具体的に紹介した。

講演したのは滋賀県甲賀市の特別養護老人ホームの広岡隆之施設長。労働基準監督署の是正勧告など「ブラック企業」だった施設を職員が働きやすく、自己成長が実感できる対策などを細部にわたって話し、「人材確保は獲得より定着に重きを置くこと。どの職場にもちよっとした努力と工夫で魅力的に生まれ変わる可能性がある」と説いた。

大山町から参加した福祉施設の男性施設長(47)は「職員の特性を生かすなど一つ一つの取り組みが心に響いた。すぐにでもできることからやっていきたい」と話した。(吉浦雅子)